

公 表 日

平成27年 7月10日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	本明川ダム堤体配置外検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 長崎河川国道事務所長 木村 康博 長崎市宿町316-1
契約年月日	平成27年 7月 6日
契約業者名	本明川ダム堤体配置外検討業務日本工営・ダム技術センター設計共同体
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12
契約金額	39,463,200円(税込み)
予定価格	39,474,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	長崎県諫早市富川町外
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成27年 7月 7日
履行期間(至)	平成28年 3月15日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 本明川ダム堤体配置外検討業務
2. 履行場所 長崎県諫早市富川町外
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市博多区東比恵1丁目2番12号
会社名：本明川ダム堤体配置外検討業務日本工営・ダム技術センター設計共同体
電話：092-475-7131
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、台形CSGダム型式である本明川ダムについて、最新の地質条件、社会環境条件、技術知見を基に、ダム堤体配置等の検討を行い基本設計会議資料としてとりまとめるものである。

2) 業務の内容

打合せ、計画準備、現地調査、堤体設計、構造・景観検討、土量配分計画外検討、施工計画・施工設備検討、基本設計会議（座取り）資料作成、報告書作成を行う業務である。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を13者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に、「配置予定技術者の資格及び実績等」は優れた評価であり、また、評価テーマ「本明川ダムの座取りを決定するための検討方針及び基本設計会議資料とりまとめ時の留意点について」に対する技術提案については、「的確性」についても優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

長崎河川国道事務所 開発調査課長